

令和7年度量り売りエシカルマルシェ開催業務委託仕様書（案）

1 適用範囲

本仕様書は、福島県（以下「発注者」という。）が発注を予定している「令和7年度量り売りエシカルマルシェ開催業務委託」企画提案募集及び委託する場合において適用される主要事項を示すものであり、業務委託契約書に添付する仕様書は、最優秀提案者が決定した後、協議の上別途作成する。

2 事業目的

地域の活性化や雇用なども含む、人や社会、環境に配慮した消費行動である「エシカル消費」は、SDGs 12番目にあたる「つくる責任、つかう責任」と関わりが深く、持続可能な社会の実現へ必要な取組であるが、現状では認知度が高いとはいえず、消費と社会のつながりを「自分ごと」として捉え実践する人は少ない。

このことから、エシカル消費への関心を持ってもらうきっかけとして、プラスチックの包装容器と食品ロスの削減を目的に、必要な量を見極めて購入する「量り売り」の体験イベント「量り売りエシカルマルシェ」を開催することで、幅広い世代に消費の正しいあり方について考えてもらい、エシカル消費への理解や行動変容につなげることを目指す。

3 委託業務内容等

受注者は、次に定める事業を実施するものとする。

（1）イベント開催業務

ア イベント企画

量り売りエシカルマルシェの開催趣旨は、エシカル消費の普及・啓発であるが、エシカル消費の認知度が高いとはいえない現状を踏まえ、幅広い年齢層が来場し、たくなるような量り売りの体験イベントを開催し、集客を図ること。

（ア）開催時期

令和7年10月11日（土）

（イ）開催場所

空 cafe（福島県福島市土湯温泉町字茂田1）

（ウ）開催回数

1回

（エ）開催時間

5時間程度を想定（会場設営・撤収時間等含まない。）

イ イベント運営

（ア）事務局運営

イベント運営のために事務局を設置し、準備から開催までのスケジュール調整や各種申請等、イベントの開催に当たり必要となる全ての運営業務を行うこと。

また、必要に応じて、量り売りイベントの開催実績がある団体等と連携を図り、量り売りイベント開催のノウハウを取り入れること。

なお、疑義が生じた場合は、その都度、発注者と協議すること。

(イ) 会場設営

会場設営に当たっては、施設管理者の指示等を遵守するとともに、参加者が来場しやすい会場を設営すること。

(ウ) その他

上記以外についても、イベントが円滑に開催されるために必要な業務を行うものとし、業務遂行に要する費用は、全て委託料に含むものとする。

(2) 情報発信業務

イベントの集客を図るため、イベントの開催情報を発信するとともに、イベントへの参加が難しい県民に対しても、エシカル消費についての理解を深めてもらうため、各種媒体を活用し、情報発信すること。

ア イベント広報

幅広い年齢層が対象であることを踏まえ、チラシやポスター、新聞をはじめとした紙媒体のほか、インターネット広告、WEB、SNS等も活用し、多くの県民にイベント情報を発信し、イベントへの集客を図ること。

イ エシカル消費に関する情報発信

イベントへの参加が難しいターゲット層に対しても、エシカル消費についての情報を発信するため、上記ア同様、各種媒体を活用して情報発信すること。

ウ その他

上記ア、イにおいて発信する内容については、イベントへの来場やエシカル消費への理解に効果的な情報となるよう提案すること。

なお、取材、撮影費及び掲載料等、情報発信業務遂行に要する費用については、全て委託料に含むものとする。

(3) 実績報告

事業終了後、参加者数等の事業効果が分かる書類を添付の上、実績報告書等を提出すること。

(4) 留意事項

提案を求める項目については、コスト及び訴求力に留意したうえで、各プロポーザル参加者の自由なアイデアを踏まえた提案を盛り込むこと。

4 成果品の納入

以下のとおり委託事業の成果品を納入すること。

(1) 成果品

実績報告書に添付する参加者数等の事業効果が分かる書類 1部

(2) 納入期限

令和8年3月31日

(3) 納入場所

福島県生活環境部消費生活課

5 その他

(1) 受注者は、委託契約書に及び仕様書に基づき、常に発注者と密接な連絡を取り、その指示に従うこと。

(2) 本仕様書に記載のない事項については、発注者と受注者が誠意をもって協議し、法令を厳守して実施すること。